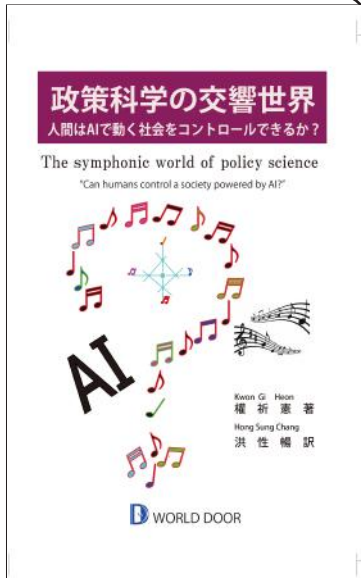


# 政策科学の交響世界

## 人間はAIで動く社会をコントロールできるか？

権 祈 憲 著  
Hong Sung Chang  
洪 性 暢 訳

政策科学は人間の尊厳性を哲学的理念にすることに、そこに込められた人文科学的意味とともに、未来予測と第四次産業革命をテーマにした大家たちの生涯を追跡した。彼らは何を考えて生きてきたのか、何に対して強い問題関心を抱いていたのか、彼らが提示する解決策は何だったのか。ラスウエルは米国の広島原爆投下の決定について「政策が本質的に人類の生活を脅かしたりどうすべきか」という問題に対してその解決策を探す苦闘の中で政策科学という学問の規範を提唱することになった。学問は、何よりも社会問題の解決を通じて、人間の尊厳の促進を至高の価値とすべきだという主張を展開した。つまり、政策科学の目的は人間の尊厳(human dignity)を実現し、人間の価値(value)を高揚させなければならないということであった。



四六判・並製 / 162頁

ISBN978-4-910302-06-5

定価 2970 円 (本体 : 2700 円)

### 目次

- プロローグ：政策科学とは何か。
- PART I 政策規範：政策科学の創始者たち
- 政策科学のパラダイムとは何か (Policy Orientation) ①
- フスホル (Harold Lasswell) ②
- 政策科学字源 (Prolegomena to Policy Sciences) ③
- イヒンケル・スロム (Yehoshua Slovic) ④
- 予測と企画から政策分析へ (From Forecasting and Planning to Policy Sciences) ⑤
- エリッヒ・ヤンツ (Erich Jantsch) ⑥
- 実践的理性とは何か (Recommending a Scheme of Reason) ⑦
- チャールズ・アンダーソン (Charles Anderson) ⑧
- PART II 現代政策モデル：政策科学の理論モデル
- 政策決定モデル：アリソン (Allison) ⑨
- 政策拡散モデル：ベリリー・アンズ・ダニー (William Berry & Frances Berry) ⑩
- 政策分析モデル：ウィリアム・ダン (W. Dunn) ⑪
- 政策の流れのモデル：キングダム (John W. Kingdon) ⑫
- 政策推進モデル：サバティ (Paul A. Sabatier) ⑬
- 社会的構成モデル：イングラムとシナイダー (Gleason M. Ingram & Anne Larsson Schneider) ⑭
- ラスウエル政策科学の真の継承者：リッター・スロム (Peter Dalsgaard & Anne Larsson Schneider) ⑮
- PART III 政策科学と未来予測：未来予想との出会い
- 未来学の創始者：ジム・テイター (Jim Davon) ⑯
- 未来学のリテラシーが近づく：レイ・カーツワイル (Ray Kurzweil) ⑰
- PART IV 政策科学と第四次産業革命：第四次産業革命との接点
- 第四次産業革命の創始者：クラウス・シュバ (Klaus Schwab) ⑱
- 境界費用ゼロ社会：シハミール・リフキン (Jeremy Rifkin) ⑲
- PART V 政策科学と包容のリーダーシップ：リーダーシップとの接点
- 統合と包容のリーダーシップ：アダム・カハネ (Adam Kahane) ⑳
- 信頼と包容のリーダー：ネルソン・マンデラ (Nelson Mandela) ㉑
- PART VI 共通分母探し：政策科学の知的統合的アプローチ、将来予測及び第四次産業革命との接点、統合のリーダーシップとの共通分母
- 政策科学のパラダイム：科学と哲学
- 政策科学パラダイムの拡張 (I)
- 政策科学パラダイムの拡張 (II)
- 政策科学のパラダイムの実現：政策科学と統合のリーダーシップ
- エピソード：政策現象を眺める理論的レンズ
- 参考文献

### 【著者紹介】

権祈憲 政策学博士。  
米国ハーバード大学で政策学博士号を取得、行政学科および国政専門大学院教授。韓国政策学会会長及び編集委員長を歴任し、首相室政府業務評価委員として活動した。第26回行政試験合格および研修院首席で国務総理賞を受賞し、韓国行政学会最優秀論文賞、米国政策分析管理学会最優秀博士号選定、韓国学術院優秀図書(2回)、文化観光部優秀図書推薦、米国国務省 FulbrightScholarship 受賞などを行っている。青少年のモチベーション、自己実現などに関心が高く、これと関連して『諦めないで、あなたは最高になる!』、『正義の国とは何か』、『大韓民国非正常の正常化』、『生の理由を問うあなたへ』、『伽耶山への7日間の招待』(教保文庫全国ベストセラー)などを執筆した学術と関連して政策学と電子政府論を専攻した。関連著述としては、『行政学コンサート』(博英社2017年)、『政策学コンサート』(博英社、2018年)、『政策学の饗宴』(博英社、2019年)、『政策学の知恵』(博英社、2020年)、『政策学の省察』(博英社、2021年)などがある。

### 【訳者紹介】

洪性暢 政治学博士。  
現在、成均館大学校国政専門大学院教授  
1967年江原道生まれ。兵役終了後、1992年日本へ留学。大東文化大学卒業後、同大学大学院法学研究科政治学専攻へ進学。博士前期・後期課程修了。2018年、成均館大学校で Visiting Scholar として在外研究。大東文化大学国際比較政治研究所客員研究員(研究専門分野：東アジアの平和構築の研究及び韓日関係史)、成均館大学校国際情報政策・電子政府研究所前任研究員。

### ◎主な著訳書及び論文

『現代日本政治の解明』(WORLD DOOR、2022年) 2023年日本臨床政治学会出版賞受賞。安世舟著『現代日本政治の解明』(ソウルにあるSCHD、2022年、単訳)。「韓国大統領政治的位相」(大東法政論集15号、2006年)、「韓国の立法過程」(大東法政論集27号、2019年)、「韓国政策過程の参加者」(大東法政論集28号、2020年)など。

WORLD DOOR	
年 月 日	
発注者	<b>政策科学の交響世界</b> 人間はAIで動く社会を コントロールできるか？
様	
権 祈 憲 著 洪 性 暢 訳	権 祈 憲 著 Hong Sung Chang 洪 性 暢 訳
定価 (2,970 円)	部
部数	